

導入を決定づけたPCD工具の切粉微細化仕様の ブレード部で重要な面粗度の確保 「鏡面のようなRa0・6が基準」



レーザースマートを操作する内山さん

大手自動車部品メーカーから、大量発注を含んだ年間計画を提示されたことが、ロロマティック製レーザ加工機「レーザースマート」を導入する直接のきっかけだったと言います。

田巻製造課長は「PCD工具の刃付けを担うD工具の刃付けを担う」

「すべて小ロットの特殊仕様。汎用技能による差別化仕様形状のNCへの置換の促進」



田巻製造課長

受注工具はPCD関連60%、超硬・ハイス関連40%

自動車部品関連で実績積みむイシイコーポレーション(新潟県・聖籠町)
ロロマティック・レーザスマートユーザー訪問 — 田巻製造課長に聞く —



来年末からの大ロット受注に備え、ローダー付きを選定した

昨年7月から月間最大で150時間稼働の開発品中心に超硬ダイヤモンドの刃付けで月産50本に対応

「NC化を推進するプロセスにおいて、これまで培ってきた汎用技能を工具製造に活かせるのが当社の強み。汎用技能のNC化における促進とも言い換えてもいいだろうか。」

レーザースマート導入にあたって一番留意したのが、PCD工具によるアルミ加工切粉微細化ブレカ付与時に問題になるブレカ部の「溶着」。

「面粗度を、鏡面のように仕上げていくことにより溶着しづらくなるが、他社製との比較検証では、導入の決定打とも言える面粗度が2倍に改善されたばかりか、角150ミリの規格外の長さ尺ものもあることから

「PCD工具は通常、1ロット受注で2本から3本。総量的にはワイヤカットがメインを担っているが、床面積で半分という、省スペースも魅力かと思う」と語りつつ「当社に即した、ロロマティックへの要望になるが、径で刃付けプロセスで、面粗度を含め高品位に安定

超硬ハイス関連が40%で、従来、プロファイルを手がけていた超硬刃の刃付けも高精度に、しかも速くできる」メリットが確認された。

「大ロット受注を想定して、ローダーというのでも大事な要素」と田巻課長は付け加える。

レーザースマートは、昨年7月の稼働以来、月間最大で150時間稼働しており、開発品中心に超硬

「角のシャープエッジもきれいで、超硬刃の刃付けも可能」

させたい。そのための温度管理でもある」と語ってくれた。

イシイコーポレーションに触れると、2019年が過去最高水準を記録したそうだが「2020年の秋から回復基調が定着し、コロナ禍前の水準に戻りつつある」とのことだ。

全長400ミリまで対応できる仕様があれば有難い」との要望も。現場を案内してもら

LaserSmart510

多彩なダイヤモンド工具をワンチャックで高速全加工

- ❖ ワイヤ放電より4倍速い加工能力
- ❖ 加工に最適なレーザパラメータと専用ソフトウェア搭載
- ❖ 単結晶、PCDプレート、PCDソリッドに対応する柔軟性
- ❖ 刃先のCVDダイヤモンド皮膜を鋭角処理
- ❖ オフセット加工による効率的な切り離し加工
- ❖ シャンク、インサート、HSKホルダから選べるローダシステム



ノウハウ不要のユーザーフレンドリーなモデル
ロロマティック
ダイヤモンド工具レーザー加工機



HSKホルダ仕様

シャンク・インサート仕様

機内測定システム

任意の刃先R加工

R0.001mm R0.02mm R0.05mm

日本総代理店
YKT株式会社
● E-mail : ykt100@ykt.co.jp ● URL : http://www.ykt.co.jp

本社
デモンストレーションセンター
名古屋支店
Tel 03-3467-1252
Tel 042-352-5123
Tel 052-822-3101

大阪支店
仙台営業所
グループ会社
Tel 06-6386-8731
Tel 022-262-2081
上海、台湾、ドイツ、タイ



詳しくはこちらへ